



碧南ロータリークラブ週報

第2402回例会 平成20年3月19日(水)

● 会長 鈴木 敏弘 ● 幹事 石橋 嘉彦 ● 会場監督 (SAA) 新美 宗和

■ 例会日 毎週水曜日 12:30

■ 例会場 碧南商工会議所ホール

■ 事務局 碧南商工会議所内

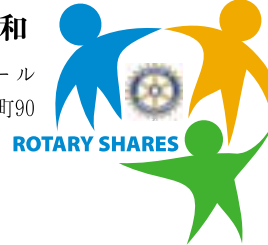
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90

TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100

ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp/>

E-mail: info@hekinan-rc.jp

■ 会報委員 新美 惣英・長田 和徳・平岩 辰之・杉田 茂



2007~2008年度
国際ロータリーのテーマ

ロータリーは
分かち合いの心

● 斉 唱

ロータリーソング「今日も楽し」

● 本日のメニュー

和風弁当 大正館

副 会 長 挨 拶



杉浦 勝典副会長

本日はビジターの方はお見えになりません。

本日、鈴木会長はお休みです、代わりにご挨拶させていただきます。

私どもの業界は大変厳しい現状です。昨年来、住宅の着工が少なくなり、今年の1月より昨年の5.7%マイナスの実績で少し回復の傾向であります。その中で業界の活性化が出来ないと色々運動をしています。昨日、自由民主党の窯業建材推進委員連盟の会がありました。窯業建材推進委員連盟の5名方で、自民党本部の8階で朝食会がありました。初めての事で非常に緊張して行きました。朝食会で8時前に食事が出まして先生方と一緒に要望書を提出した訳であります。その中で私どもが今、瓦が売れない事で住宅政策にもっと力を入れて欲しいなと言う事で、福田総理が「200年住宅」を打ち出して頂きました。その中に瓦の位置づけと認定基準が入っているか色々とお願ひした訳であります。我々の要望だけでいけないので「地球環境にやさしい」とか「CO2の削減」とかで木造住宅で瓦葺きで、そして今までの古民家と言うか、古い家に様に職人の技、匠の技を使った人が徐々に減って来ている為に木造住宅の奨励をして頂きたいと言う形で「葺の家」構想で昔、波のある瓦で田舎の波と言って頂いたがこの頃我々も屋根を見ても夢が無くなったと感じています。夢のある事が出来ないかと言う事で「葺の家」構想で2007年から2009年に団塊世代の方々が退職される訳です。その3年間に800万人の方が退職されます。その人たちは日本の高度成長を支えて頂いて、全部の退職金が3兆円とか5兆円、大きな退職金もらって第二の人生を歩む訳であります。その方々は貯蓄、投資という形で消費に回らないじゃないかと事で是非その方々にも消費の回して頂く様形で税制の優遇策をして頂きたいと要望して来ました。「200年住宅」今年130億円の予算が付きまして。認定基準をクリアした住宅について5000棟、1件につき200万円で100億円の予算出来たそうです。今年はその様な面で「200年住宅」のはしりが出で来ました。家の構造材は20年に一度のチェックしながら補強して行く外部、内部とかはそれ応じて10年、20年でチェックする電気器具等も何年チェックしながらできるだけ永く家を持たせる、現状では30年前後で建て替えの時期となっていますが少し永くなっております。130億円の予算の中で瓦業界だけでという訳にはいけない訳で木造住宅を奨励する今山とか森林が冷えている、国内産の材木を活用する、それから建設設計事務所の方々、大工、工務店の方、我々の

瓦業ともに力を合わせて行う事で3億円の予算を頂きました。この予算はモデルハウスを造る為で全国、10棟で1棟3,000万円です。3億円をかけ皆様に理解をして頂く事での予算を付けてもらいました。今すぐの景気向上とはなりません、色々な面で今年は家を造ってもらい、いいチャンスの年にしたいと思っております。我々の業界の話は暗い話ばかりで、少し明るい話の形でご紹介させて頂きました。

幹事報告

- ・他クラブの例会変更並びに第9回理事会議事録に付きまして幹事報告書の通りです。
- ・次週例会3月26日は移動例会となっております、12時30分より碧南市藤井達吉現代美術館にて開催致します。
- ・碧南高浜防犯協会連合会よりポスターが届いております。



石橋嘉彦幹事

副幹事報告

次年度基本資料・50周年記念誌会員名簿顔写真の撮影について
 撮影日時 4月2、16、23日の例会前後
 撮影場所 例会場前ロビー



長田豊治副幹事

委員会報告

〈出席奨励委員会〉

〈会員増強委員会〉

会員紹介依頼について 委員長竹中義雄

〈ニコボックス委員会〉

- 神谷 研君 本日の卓話のスピーチをさせていただきます。
- 平岩統一郎君 } 3月16日にPETSが開催され出席してきました。
- 長田 豊治君 } いよいよ次年度が…よろしくお願いたします。
- 杉浦 勝典君 } 三河の窯業展が東京で行われ盛大に開催されました。需要の拡大につながる事を期待しています。新聞にもものせて頂き恐縮をしています。
- 杉浦 昌裕君 良いことがあります様に。

総会員数80名(内出席免除者12名の内出席者8名)出席者58名	
出席対象者 58/76名	出席率 76.30%
欠席者22名(病欠者0名)	前々回修正出席率 100%

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

卓話

「写真の話」 神谷 研君

ご挨拶させて頂きます。プログラム委員長さんより写真の話をお願いされました、今回で3回目です。2年前に体調を崩しまして写真を撮りに行く回数が激減しました。今、体調は戻りましたが、足腰が弱ってしまい重い機材をかついで行くというありません、昨年は暮れに1回行きて、秋の紅葉を撮って来ましたのが最後です。今年もまだ1回も行っていない。又もう少し足腰に力が付きましたら誰か一人連れて写真でも撮りに行きたいと思っております。写真の話より以前より撮り溜めた写真を見て頂きたいと思っております。四季の写真です。





次回例会案内 平成20年4月2日(水)
博物館長の見たヨーロッパと日本

南知多オルゴール博物館 館長
ティレク&ティレセク美浜美術館 館長 大類 猶人氏